

依知南小学校だより 9月号

みなみ

発行所 厚木市立依知南小学校
発行者 外村 美佳
発行日 令和2年 9月 1日
児童数 9月1日現在 495名

校長 外村 美佳

日中はまだまだ暑い毎日ですが、朝晩の風にほんの少し秋を感じるようになりました。8月27日から、本校もようやく2学期を始めることができました。登校班ごとに、きれいに並んで歩いてくる子どもたちを見た時、どんなに嬉しかったことでしょう。

傘をさしての登下校については、熱中症対策も兼ねて、前日に連絡メールでお知らせしたことでしたが、ご家庭でのお声掛けのおかげで、さっそく子どもたちは強い日差しから身を守りながら、登校することができました。ご協力ありがとうございました。

その日は急遽、朝からNHKの取材のカメラが入り、登校風景や始業式、1時間目の学級指導の様子などが撮影されました。子どもたちも職員も、緊張の2学期始業日となりましたが、その日のお昼のニュースと、夕方や夜のニュースで本校のことが紹介されました。クラスターを乗り越え、子どもたちと職員がようやく2学期を迎えることができたことや、これからも仲良く、安心して過ごすことができるように、思いやりのある行動をとっていこうという思いなどが大切にされながら編集されており、ほっといたしました・・・。

感染症対策は、これからも続けなくてはなりません。新しい試みを加えながら、子どもたちの安心・安全な学校生活を整えていきたいと思えます。

また、9月から全学年、授業時数確保のため、一週間の授業のコマ数を増やさなくてはなりません。今まで以上に子どもたちが意欲をもって楽しく学習に取り組めるよう、授業のポイントを絞り、指導の方法や授業展開を工夫してまいりますので、ご家庭でも、子どもたちの頑張りを励ましてあげてください。

特に6年生は、宿泊の形の修学旅行をあきらめざるを得ない状況となってしまう、楽しみにしていた行事がどんどんなくなってしまうのが残念でならないと思えます。悔しい思いをいっぱい抱えていると思えます。それに代わる大切な活動を、何か違う形で創っていくことはできないか、考えていきたいと思っています。

**身体的距離（フィジカルディスタンス）はじゅうぶんにとりましょう。
でも、心は寄せて！ 離れていても、心はつながりましょう！**

<お知らせ> コロナに負けないで！たくさんの励ましをいただきました。

○現PTA会長が、8月17日付けで、正確な情報を把握し風評被害から学校や子どもたちを守ることを内容とした通知を出してくださいました。

○地域のボランティアの皆様が、8月22日（土）朝、校地内の草刈りを実施してくださいました。

○以前、本校のPTA会長を務めておられた方のご子息から、学校の皆様のためにと、マスクとフェイスシールドをご寄附いただきました。

○現在、広島東洋カープで活躍中の本校卒業生から、子どもたちのためにと、マスクと手指消毒用のハンドジェルをご寄附いただきました。

たくさんの皆様の温かいお心に、心から感謝申し上げます。

令和2年度2学期 始業を迎えて



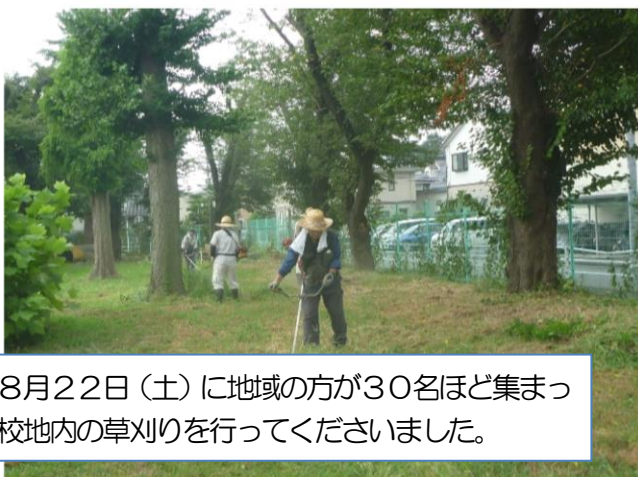
この夏休みは皆様方にいろいろとご心配をおかけしました。保護者の皆様や地域の方にお手伝いをいただきながら2学期のスタートを切ることができました。学校では今後も、さらなる感染予防に努め、拡大防止対策を継続してまいります。



教育委員会の協力を得て、校内の消毒作業を行いました。



8月15日に臨時学校運営協議会が開催されました。校長から今回のコロナ感染の経緯の説明を行い、これからの対策等が話し合われました。



8月22日(土)に地域の方が30名ほど集まって校地内の草刈りを行っていただきました。



職員室内に対面する机の間にビニールシートを貼りました。



職員室の隣り合う席の間にはパーティションを置きました。



今後、児童には一人一人、机用のパーティションと、必要に応じて使用するフェイスシールドを配布します。

今後もソーシャルディスタンスや手洗いの励行に努めてまいります。